

平成 24 年度

事業計画書



公益財団法人 足立区生涯学習振興公社

目 次

公社経営方針	1
定款事業別体系図	2
事業区分別事業計画	4
公社概要	14
組織図	14

公社経営方針

平成21年10月1日に「公益財団法人足立区生涯学習振興公社」が誕生し、当公社は新たな歴史を歩むこととなった。

当公社は、公益法人として、足立区民の文化及びスポーツ並びに学習の体験や機会を提供するとともに、自主活動を支援する事業を行い、生涯学習を推進し、人材の育成を図り、生き生きとした地域社会の創造に寄与することを目的としている。

平成24年度は、長引く不況による基本財産運用利息収入の低下や自動販売機設置事業の段階的な区への移管などにより、自主財源が減収見込みであり、公社自主事業を実施する上では厳しい状況となっている。今後しばらくは、こうした状況が続くものと考えなければならない。

こうした中、平成24年度の事業計画及び予算編成にあたっては、足立区から受託する「放課後子ども教室支援」事業を核として継続するとともに、地域での文化・スポーツ・学習活動のコーディネートをより地域の実情にあわせ実施することで相乗効果を生み出し、公社の持つ経営資源の効果的な活用により、「生き生きとした地域社会」を築くことを目標にした事業展開を図って行く。

事業の実施、予算執行にあたっては、より一層効率的で的確な運営を図ることにより、事業の実施効果を上げ、区民へのサービス向上に努める。

重点事項

① あだち放課後子ども教室の運営支援及び拡充に重点的に取り組む

「あだち放課後子ども教室の運営支援・拡充」を引き続き公社の中核的事業として位置づける。24年度は、全71校での放課後子ども教室の安定した運営のための支援を第一に、将来目標とする週5日、全学年での実施に向け、地域や学校の実情を踏まえつつ、実行委員会・学校との協議を進め、段階的な拡大の検討など、その協力を求めていく。

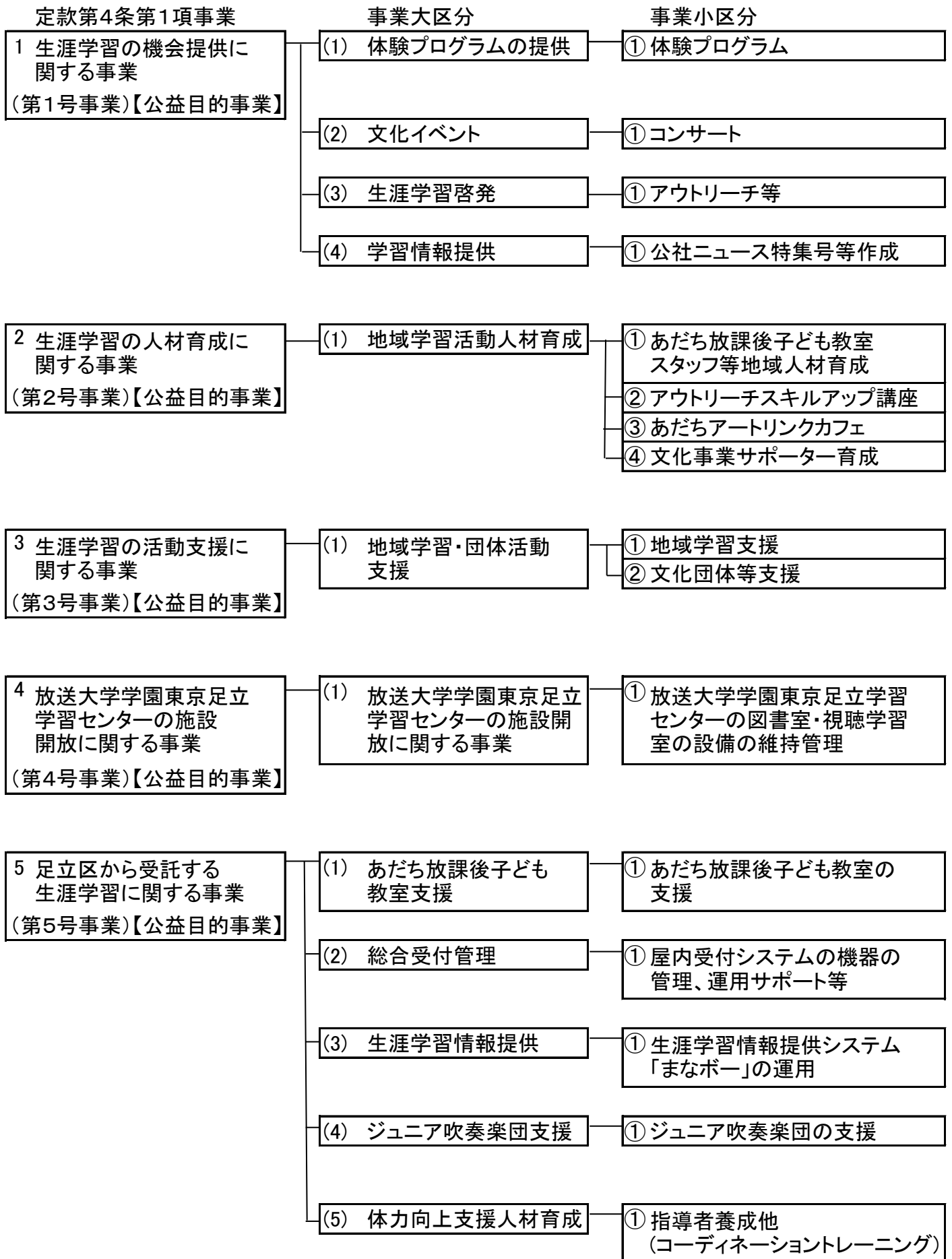
② 区民に文化・学習・スポーツの豊かな体験機会を提供する

公社自主財源を効果的に投入し、体験プログラムなどの学習機会を提供する。昨年に続き、ホール中心型の文化事業からオール足立をステージとした地域中心型の文化事業を展開する。文化芸術が単なる自己実現のための手段や余暇の楽しみだけではなく、様々な地域課題を解決し人々を幸福へと導く重要なツールとしてとらえ、文化芸術の力で地域の持つ潜在能力の向上を図っていく。

③ 公益財団法人として、法令等に基づく適正な法人運営を行う

法令及び公益認定基準を遵守し、ガバナンス(内部統治)等に適合した法人運営を行う。

平成24年度 定款事業別体系図



定款第4条第2項事業	事業大区分	事業小区分
6 足立区施設における 自動販売機設置事業 (第3号事業)【収益事業】	(1) 自動販売機	① 自動販売機設置業務
7 放送大学学園東京足立 学習センターの運営等 に関する受託事業 (第1号事業)【その他事業1】	(1) 放送大学学園東京足立 学習センターの運営等 に関する受託事業	① 放送大学学園東京足立学習 センターの事務局事務
8 足立区から受託する 生涯学習施設の管理に 関する事業 (第2号事業)【その他事業2】	(1) 生涯学習施設の管理に 関する事業	① 生涯学習施設の緊急小破 修繕
9 その他前号に定める事業 に関連する事業 (第4号事業)【法人会計】	(1) 公益財団法人の経営管 理、組織・人事管理、財 務運営	① 経営管理、組織・人事管理、 財務運営

事業区分別事業計画

1 生涯学習の機会提供に関する事業 (定款第4条第1項第1号事業) 【公益目的事業】

(1) 体験プログラムの提供		予算額	
		941 千円	
目的	地域学習センターや学校施設等を利用し、学習・スポーツ等の体験活動の場を提供する。プログラムの講師には区内の人材を活用し、子どもから高齢者まで幅広い対象者の学習啓発の機会とする。		
24年度の予定			
内 容	実施時期	実施回数	実施場所
読み語りキャラバン 落語ワークショップ コーディネーション体験 等	通年	20 回	地域学習センター 各学校等

(2) 文化イベント		予算額	
		9,141 千円	
目的	文化芸術の潤いある区民生活の実現を図るため、優れた舞台芸術や古典芸能の鑑賞機会を区民の方に提供する。また、地域のアーティストによる演奏の鑑賞機会を提供することにより、多くの区民の方が身近に文化芸術に親しみ、社会の潜在能力の向上と文化芸術の薫り高い心豊かな地域社会の実現に寄与する。さらに、公社がオーディションを経て発掘、育成した区内の演奏家による自主的音楽団体であるブリランテに、区の文化芸術振興のため、演奏会の開催を委託する。		
24年度の予定			
内 容	実施時期	実施回数	実施場所
あだち天空名人会	通年	2 回	天空劇場
コンサート	通年	2 回	天空劇場他
マイタウンコンサート	通年	3 回	区内
ブリランテコンサート	通年	2 回	区内

(3) 生涯学習啓発		予算額	
		1,900 千円	
目的	区内の福祉施設や小学校で様々な文化事業を行い、生の演奏や古典芸能を間近で体験できる場を創出する。文化芸術に触れる機会の少ない、または無関心であるといった区民層を、文化芸術の支持層へと変えていくため、ホール等での「待ち」の事業から、地域への「攻め」の事業を展開する。子どもたちへの働きかけにはプロのアーティストを起用し、本物の芸術を早い時点で体験させ、感性を養い人間力の向上を図る。また、SPCオリジナルソング「このまち」が区内で広く親しまれ愛唱されるよう周知活動を継続する。		
24年度の予定			
内容	実施時期	実施回数	実施場所
ふれあいコンサート	通年	4回	障がい者施設等
ふれあい出前寄席	通年	4回	高齢者福祉施設等
小学校アウトリーチコンサート	通年	4回	区内小学校
SPCオリジナルソング「このまち」周知	通年	1回	区内

(4) 学習情報提供		予算額	
		10,700 千円	
目的	毎月発行の公社ニュース「ときめき」では、「公社事業や生涯学習情報」を発信していく。特集号（年1回）では、さらに公社事業を掘り下げ、特徴的な取り組みやイベントなどを選択し、区民の方へ発信する。また、区民の方の自主的な学習活動を促進するため、地域学習センターやスポーツ施設などで開催する生涯学習事業の情報収集を行い、区民の方に向けて情報提供を行う。公社ホームページでは、公社の概要や事業案内などの情報を発信し、公社を広くPRする。		
24年度の予定			
内容	実施時期	実施回数	実施場所
公社ニュース「ときめき」への自主事業等情報発信	毎月1回	12回	区内全戸配布他 (300,000部)
公社ニュース「ときめき」特集号の編集・発行 (公社事業特集)	不定期	1回	
公社ホームページによる情報提供	随時		
公社事業案内用パンフレットの編集・発行	不定期	1回	
区「あだち広報」への講座情報の編集	毎月1回	12回	

2 生涯学習の人材育成に関する事業
 (定款第4条第1項第2号事業) 【公益目的事業】

(1) 地域学習活動人材育成		予算額	
		1,476 千円	
①あだち放課後子ども教室スタッフ等地域人材育成			
目的	「あだち放課後子ども教室事業」を円滑に運営するため、スタッフに危機管理や、より専門的な知識、技術のスキルアップを目的に研修の場を提供する。また、放課後子ども教室や、地域における子どもたちの体験交流活動を推進するため、地域人材を発掘・育成する事業を展開し、活動のコーディネートを図っていく。		
24年度の予定			
内容	実施時期	実施回数	実施場所
あだち放課後子ども教室スタッフスキルアップ研修 (遊びのヒント[室内編]等)	通年	6回	地域学習センター、 各学校等
あだち放課後子ども教室全体講習会	9月	1回	
地域活動啓発・向上講座	通年	4回	
あだちこどもサポーター養成講座	通年	4回	
サポーターネットワーク支援	通年		

②アウトリーチスキルアップ講座			
目的	自主的な活動を行なっている区内の演奏家を対象に、アウトリーチ（芸術普及活動）の技術向上を図るために、アートマネジメントの専門家及びプロの演奏家によるスキルアップ講座を開催する。ここで学ぶことは演奏技術ではなく、対象者とのコミュニケーション能力、文化芸術を効果的に伝える能力の向上である。地域の演奏家がこれらの技術を向上させることは、地域の文化の潜在能力の向上に直接つながっていく。		
24年度の予定			
内容	実施時期	実施回数	実施場所
アウトリーチスキルアップ講座	11月	1回	区内

③あだちアートリンクカフェ			
目的	地域における「アート」（表現活動に関するものすべて）の実践者、マネージャー、愛好者、学習者などを対象に、一般区民、表現者、民間企業、行政、学生等の立場や役割を越えて相互の情報交換と交流を図る。異文化が交流することによる新たな区民文化の創出と、地域の文化芸術の振興及び向上に寄与する。		
24年度の予定			
内容	実施時期	実施回数	実施場所
あだちアートリンクカフェ	通年	10回	東京芸術センター 他

④文化事業サポーター育成			
目的	これまでホールサポーターとして育成してきた人材に、今後の文化事業にも協力を依頼し、文化ボランティアとして発展拡充させていく。これにより、地域の文化芸術を担う人材の拡大はもとより、公益事業に貢献することによる区民の方の自己実現や生きがい作りの場となることが期待される。		
24年度の予定			
内容	実施時期	実施回数	実施場所
文化事業サポーターによる活動 地域での文化事業宣伝活動 文化事業運営協力 文化事業企画提案 文化事業サポーター会議、研修	通年		区内各所

3 生涯学習の活動支援に関する事業
 (定款第4条第1項第3号事業) 【公益目的事業】

(1) 地域学習・団体活動支援		予算額	
		1,447 千円	
①地域学習支援			
目的	公社の事業ノウハウとネットワークを活用した事業コーディネートを通じて、区民の方が地域課題や現代的課題について主体的に考え学びあう機会を創出する。学習テーマの設定・講師の選定においては、それぞれの分野において専門性に優れた関係機関と連携を推進し、区民の方の学習活動の充実を図っていく。		
24年度の予定			
内容	実施時期	実施回数	実施場所
体育指導委員会との連携事業	通年	3回	区内各小学校
学校図書ボランティアとの連携事業	通年	4回	区内各小学校
大学等各種機関との連携講座	通年	10回	区内各所
地域学習コーディネート	通年		区内各所

②文化団体等支援			
目的	区民の方との協働により文化芸術の薫り高いまちづくりを推進するため、自主的な文化活動を行う区民の方や地域の芸術家及び団体と演奏会等の公演を共催し、パートナーシップを持って共に新しい区民文化を創造していく。 また、地域からの企画相談窓口を設置し、地域の芸術家を活用することにより地域の文化振興に寄与する。		
24年度の予定			
内容	実施時期	実施回数	実施場所
21世紀ADACHI芸術文化共同制作プロジェクト 歓喜の演Vol. 12	通年	1回	竹の塚地域学習センター他
足立区音楽祭	10月	1回	区内
ヤングアメリカンズアウトリーチ イベントコーディネート	3月 通年	1回	シアター1010 区内各所
足立シティオーケストラ定期演奏会	10月、3月	2回	区内
足立区民合唱団定期演奏会	8月、1月	2回	区内
足立吹奏楽団定期演奏会	6月、2月	2回	区内

**4 放送大学学園東京足立学習センターの施設開放に関する事業
(定款第4条第1項第4号事業) 【公益目的事業】**

(1) 放送大学学園東京足立学習センターの施設開放に関する事業		予算額	
		9,991 千円	
目的	放送大学東京足立学習センターは、区民の方が身近で高等教育を受ける機会を提供するため誘致した施設である。生涯学習の推進を目的とする公社が同センターの図書室・視聴学習室の管理を受託し、図書、映像資料整備と公社職員が窓口業務を行なうとともに、図書室・視聴学習室を学生に限らず広く区民の方に開放し、身近で使いやすい学習施設を提供することで区民の方の学習機会の拡大を図る。		
24年度の予定			
内容	実施時期	実施回数	実施場所
図書室、視聴学習室の設備の維持管理	通年		東京足立学習センター

**5 足立区から受託する生涯学習に関する事業
(定款第4条第1項第5号事業) 【公益目的事業】**

(1) あだち放課後子ども教室支援		予算額	
		241,395 千円	
目的	区が推進する「あだち放課後子ども教室」事業は、放課後の子どもの安全で安心な居場所を提供するものである。また、子ども同士の遊びや保護者を含む地域の交流・体験を通じて、心の豊かさや生きる力を育むことを目的としている。公社は、地域による事業運営を支援すると共に、更なる実施内容の拡充を目指すことで、放課後のより豊かな時間と空間を提供できる環境を整えていく。そのためには、公社が培ってきた事業ノウハウを生かした地域人材育成事業や既存団体等との連携事業を通して、各学校の実状に合わせた体験交流活動の支援を行うことで、「放課後子ども教室」の支援を推進していく。		
24年度の予定			
内容	実施時期	実施回数	実施場所
あだち放課後子ども教室の支援	通年		区内各小学校
あだち放課後子ども教室の実施内容の拡充	通年		区内各小学校
安全管理講習会の実施(新任スタッフ向け含む)	通年	75回	区内各小学校
運営委員会支援	1月	1回	生涯学習センター
ブロック会議の開催	7、11月	26回	区内各小学校他

(2) 総合受付管理		予算額	
		105,135 千円	
目的	区では生涯学習センター、地域学習センター、総合スポーツセンター、屋内プール等の各受付窓口をネットワークで結び、利用者の利便性を高めている。公社は、この予約システムのインフラ、PC等の機器の管理及び各受付窓口での学習室・体育館等の施設予約及び講座受付の運用サポートを受託する。		
24年度の予定			
内容	実施時期	実施回数	実施場所
屋内受付システム 機器の管理（消耗品含む） アプリケーション運用サポート	通年		

(3) 生涯学習情報提供		予算額	
		7,664 千円	
目的	生涯学習に関する区内の各種情報（講座・施設・指導者・グループ等）を各生涯学習施設から集約し、インターネット上で検索できる「生涯学習情報提供システム」や、生涯学習センター、地域学習センター、総合スポーツセンター、屋内プール等の施設最新情報を公開する「各施設ホームページ」の運用を受託する。「生涯学習情報提供システム」では、区民の方が求める情報及び区民の方の関心や理解を深める特集を企画・公開し、区民の方の生涯学習への取り組みを推進する。		
24年度の予定			
内容	実施時期	実施回数	実施場所
生涯学習情報提供システム「まなポー☆」企画更新（特集2回含む）	毎月2回	24回	
各施設ホームページによる情報提供	毎月1回	12回	

(4) ジュニア吹奏楽団支援		予算額	
		4,929 千円	
目的	足立区の音楽文化向上を図り、生涯にわたり音楽を愛好する情操豊かな児童を育成するジュニア吹奏楽団の支援事業を受託する。公社は、団体行動を通じ参加児童の健全育成を図るとともに、定期演奏会をはじめ、区内の各イベント等への出演を調整し、地域への音楽普及活動、音楽文化の裾野の拡大に貢献する。		
24年度の予定			
内容	実施時期	実施回数	実施場所
楽団及び楽団友の会運営支援、演奏活動支援、自主運営の促進 指導者謝礼補助 楽器消耗品購入 通信運搬費補助	通年		練習(島根小) 定期演奏会(区内) その他区内外での派遣演奏会場

(5) 体力向上支援人材育成		予算額	
		334 千円	
目的	区民の方の体力向上を図るため、楽しみながらからだの動きを良くする運動法「コーディネーショントレーニング」を指導できる人材を育成する。基本理論の習得に加え、指導者が運動指導の場で日常的に活用できるよう、実践的なスキルアップ研修を実施する。		
24年度の予定			
内容	実施時期	実施回数	実施場所
コーディネーショントレーニング指導者養成(初心者講習会)	9月・2月	2回	総合スポーツセンター他
コーディネーショントレーニング指導者スキルアップ(対象者別実践指導法)	通年	12回	

【 1～5 公益目的事業に対する人件費 】

公益目的事業に対する人件費		予算額	
		264,564 千円	
目的	定款第4条第1項事業：公益目的事業を実施する職員の人件費 (放送大学学園東京足立学習センターの施設開放に開する事業分を除く)		
24年度の予定			
内容	実施時期	実施回数	実施場所
公益目的事業に従事する職員人件費	通年		

6 足立区施設における自動販売機設置事業
(定款第4条第2項第3号事業) 【収益事業】

(1) 自動販売機		予算額	
		2,758 千円	
目的	足立区施設を利用する区民の方の利便性を図るため、飲料等の自動販売機を設置する。施設使用については、足立区から必要な許可を受ける。自動販売機は業者が設置する。光熱水費を業者から実費相当分を徴収し、区に負担金として納付する。また、売上の一部を手数料として徴収し、公益目的事業費にあてる。		
24年度の予定			
内容	実施時期		
自動販売機設置業務	通年		

7 放送大学学園東京足立学習センターの運営等に関する事業
(定款第4条第2項第1号事業) 【その他の事業1】

(1) 放送大学学園東京足立学習センターの運営等に関する事業		予算額	
		5,166 千円	
目的	放送大学東京足立学習センターは、区民の方が身近で高等教育を受ける機会を提供するため誘致した施設である。生涯学習の推進を目的とする公社が同センターの総務的業務(公印の保管等の事務、職員の任用その他人事に関する事務、広報に関する事務など)を行っている。		
24年度の予定			
内容	実施時期	実施回数	実施場所
東京足立学習センターの事務局事務	通年		東京足立学習センター
広報に関する事務	通年		
面接授業に関する事務	通年		
単位認定試験の実施に関する事務	通年		

8 足立区から受託する生涯学習施設の管理に関する事業
 (定款第4条第2項第2号事業) 【その他の事業2】

(1) 生涯学習施設の管理に関する事業			予算額
			— 千円
目的	受託事業廃止		
24年度の予定			
内容	実施時期	実施回数	実施場所
生涯学習施設の緊急小破修繕	—	—	

9 その他前号に定める事業に関連する事業
 (定款第4条第2項第4号事業) 【法人会計】

(1) 公益財団法人の経営管理、組織・人事管理、財務運営			予算額
			49,375 千円
目的	公益財団法人足立区生涯学習振興公社を運営するため共通的庶務事務を実施する。また、自主事業を安定して継続するため、基本財産等の安全確実な資産運用を行う。		
24年度の予定			
内容	実施時期	実施回数	実施場所
職員等の給与システムの運営	通年		公社事務局
経理・契約システムの運営	通年		
基本財産等の管理及び運用	通年		
理事会及び評議員会の開催	5、11、2月		

公社概要

設立 公益財団法人足立区生涯学習振興公社
平成 5年 2月1日（平成12年4月1日名称変更）
公益認定 平成21年10月1日公益財団法人
基本財産 15億円
代表者 理事長 鯨井 利昭
職員数 50名（定数）
常勤30名（派遣6名、固有24名）
再任用1名 非常勤19名
住所 〒120-0034 東京都足立区千住五丁目13番5号 学びピア21
ホームページアドレス <http://www.kousya.jp/tokimeki/>

組織図

（決議機関）

評議員会

（監査機関）

監事

（執行機関）

理事会 —— 理事長 —— 副理事長
（代表理事） （業務執行理事）

（事務局）

事務局長

総務部

企画総務課、企画調整担当課長(2)、経理課
学習情報課

学習事業部

放課後子ども教室支援課、
放課後子ども教室推進担当課長(4)
学習・スポーツ事業課、文化活動支援課